

## 第22回高専シンポジウム in Mie 参加報告

技術第3班 伊藤 眞子

### 1 はじめに

平成29年1月28日に開催された第22回高専シンポジウム in Mie（主催：高専シンポジウム協議会、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校）の実行委員会より座長依頼があり参加したので報告する。

### 2 目的

高専シンポジウムは全国の高等専門学校の本科学生並びに専攻科学生の研究発表、知識の交換並びに教員相互の連携の場とし、高等教育に関する学術研究等の普及、地域産業、行政、教育機関並びに市民との連携を密にすることを目的としている。

### 3 開催日時・会場

平成29年1月28日（土）9:10～17:00  
鳥羽商船高等専門学校

### 4 講演発表分野

材料、化学、生物、環境、機械、電気・電子、情報・通信、建築・土木、工学教育、航海・機関 等

### 5 研究発表

- ・ 口頭発表  
(発表：7分、質疑応答：2分、交代：1分)
- ・ ポスター発表（掲示：10:00～13:00）

### 6 高専シンポジウムに参加して

第22回高専シンポジウム in Mie 実行委員会より座長依頼があり、高専シンポジウムに初めて参加させて頂きました。口頭発表は272演題、ポスター発表は277演題あり、高専シンポジウムは多くの学生及び教

職員の参加により活発なシンポジウムであることを体験することができました。座長を担当した環境部門でも、会場席が埋まり立って聴講する方がいる程で、ポスター発表に於いても体育館全面を使用し、多くの質疑応答が行われていました。鶴岡高専生の口頭発表及びポスター発表も聴講させて頂きました。

高専シンポジウムに参加させて頂いたことにより、各高専の学生や教職員と交流し様々な情報を交換することができました。同様な研究を行っている他高専との情報交換は特に参考になりました。私が座長をさせて頂いた際に質疑応答等、発表を盛り上げて下さった教職員並びに学生に、この場をかりてお礼申し上げます。

これらの経験を活かし、今後の技術職員業務に励みたいと思います。



冊子の表紙